



平成26年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )					
				所 属 教育庁 義務教育課 授業力向上G					
事業名	被災幼児・児童・生徒就園就学支援事業	含まれる事業数	1	<input type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H23年度 経過年数 4年	事業終了予定年度 -年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元氣宣言に おける位置付け	<input type="checkbox"/> 有→ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]			事業区分					
[事業目的] 県において「福井県高校生就学等支援基金」を活用し、幼稚園および公立小中学校に在籍する被災した幼児・児童・生徒、その保護者の経済的負担の軽減を図る。									
[事業内容] 1 被災幼児就園支援事業 対象者 県内公立または私立幼稚園に就園する幼児で、市町が行う幼稚園への就園奨励事業の対象となった被災幼児 2 被災児童生徒就学援助事業（学用品費等） 対象者 県内公立小中学校に就学する児童・生徒で、市町が行う就学援助事業（学用品費等）の対象となった被災児童・生徒									
(単位：千円)									
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	
当初予算額の推移			10,463	6,263	3,446	2,459	△ 37.9%	結果分類	
2月現計予算額の推移			2,665	1,576	942	513	△ 42.2%		
決算額の推移			1,971	1,481	833		△ 34.3%		
事業効果 の推移	活動 指標	補助対象人数	69	53	25		△ 38.0%	IV	
	成果 指標								
計画の達成状況 [目標名]				年度整備水準 [ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]			
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況			特 記 事 項		
予 算 額 (単位：千円)		513					この事業の目的は、東日本大震災等により被災した幼児・児童・生徒、その保護者の経済的負担を軽減することにより、定量的に測定することは困難である。		
財源内訳	国 庫								
	その他特定財源		513						
		一 般 財 源		0					
[事業の評価]									
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 本事業により東日本大震災等で被災した幼児・児童・生徒、その保護者の経済的負担の軽減を図っている。			評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も引き続き実施することにより、幼児・児童・生徒、その保護者の経済的負担の軽減を図っていく。				<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
			見直し額	千 円					

平成26年度事務事業カルテ

								<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )				
				所 属		教育 庁		義務教育 課		授業力向上 G		
事業名	英語指導助手配置事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業始年度	S45年度	事業終了予定年度	- 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元氣宣言に おける位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]						経過年数	45年				
[事業目的] 生徒等に生きた英語に接する機会を提供することにより、英語教育および国際理解教育の充実を図り、国際社会の中で活躍できる人材を育成する。												
[事業内容] 1 配置人数 47名 (中学校 47名) 2 業務内容 (1) 英語授業におけるチーム・ティーチング (2) 教材作成等の授業準備 (3) 授業での課題や宿題の対応 (英作文の添削等) (4) 英語教育に関する活動 (中学校英語セミナー等) の支援												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移		253,833	258,133	250,194	243,820	249,351	△ 0.4%					
2月現計予算額の推移		249,964	250,858	243,500	242,132	241,929	△ 0.8%					
決算額の推移		248,192	248,039	241,158	237,392		△ 1.5%					
事業効果 の推移	活動 指標	A L T 配置数	48	48	47	47	47	△ 0.5%				Ⅲ
	成果 指標	配置 (訪問) 学校数 (中学校)	74	74	74	74	74	0.0%	本校ベース			Ⅱ
	成果 指標	英語授業時間の半分以上英語を使用する学校の割合 (中学3年生)	50.0%	56.6%	55.3%	56.6%	56.8%	3.4%				Ⅱ
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]												
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		241,929		平成10年度 87名配置 (義務教育49名) 平成13年度 87名配置 (義務教育50名) 平成21年度 82名配置 (義務教育48名) 平成22年度からは県雇用 A L T を全公立中学校 (47校) に配置 平成24年度採用者から単価見直し 平成25年度から帰国旅費対象者の算定を変更 (直近の実績率)								
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源		22,959									
	一 般 財 源		218,970									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 多くの学校に配置 (訪問) しており、実践的なコミュニケーション能力の向上に役立っている。				評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見直し額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他				
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県雇用 A L T を十分活用し、国際社会で活躍できる英語力の育成のために更なる英語教育を充実させる。						千 円					

平成26年度事務事業カルテ

				<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )									
				所 属	教育 庁	義務教育 課	生徒指導・学校同和教育 G						
事業名	人権教育推進事業	含まれる事業数	2	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業始年度	S45年度	経過年数	事業終了予定年度	- 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元氣宣言における位置付け <input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]													
【事業目的】 児童・生徒の人権意識の高揚および教職員の人権教育についての意欲と資質の向上を図るとともに、今後の全県的な人権教育の推進を図る。													
【事業内容】 ①人権教育地区推進事業補助金：人権教育に関する研修会等の開催、啓発資料の作成、講習会等への参加、先進地視察等 ・事業主体 美浜町・高浜町・おおい町 ・補助率 2/3 ②人権教育推進事業委託：地域、学校単位での実践的な研究 ・委託先 若狭町三方中学校区、池田町立池田小学校 ・10/10委託													
【予算額および指標の推移等】 (単位：千円)													
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移		3,280	4,233	4,296	4,285	4,285	7.6%						
2月現計予算額の推移		3,280	4,233	4,296	4,285	4,285	7.6%						
決算額の推移		3,074	3,235	3,559	3,260		2.3%						
事業効果 の推移	活動 指標	補助・委託市町数	3	5	5	5	16.7%					I	
	成果 指標	研究冊子発行数	17	22	18	17	1.9%					II	
	成果 指標	研修会参加者のべ数	4,602	4,717	4,371	4,551	△0.2%					III	
計画の達成状況【目標名】 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]													
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		4,285		H23～人権教育推進事業委託を追加 ※H22まで支出委任事業で実施 (H23～国庫委託に持ち替え)									
財源内訳		1,005											
国 庫		3,280											
その他特定財源				一般財源									
【事業の評価】													
所属の 方針	【活動指標、成果指標に対する評価】 学校、地域での人権教育の研修や、多くの教職員の研修会への参加で、人権教育についての意欲と資質の向上が図られている。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し					
	【今後の事業展開に関する考え方、見直し内容】 地域の実態に即した積極的な実践が可能となり、本県の人権・同和教育の充実・強化のために必要である。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了					
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その他					
						見直し額	千 円						

平成26年度事務事業カルテ

								会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )		
事業名		道徳教育総合推進事業		含まれる事業数		1		所 属 教育 庁 義務教育 課 授業力向上 G		
福井新々元気宣言に おける位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ 元気な社会 ] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [ 日本のモデル「福井の教育」 ]		事業区分		<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他		
				事業開始年度		H23 年度 経過年数 4 年		事業終了 予定年度 - 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
【事業目的】 地域の実情に応じた特色ある道徳教育を研究するとともに、本県独自の道徳教育用教材を作成、活用し、自己のあり方や生き方について考えを深め、夢や目標を持って最後まで挑戦しようとする子どもの育成を図る。										
【事業内容】 ①国の作成した「私たちの道徳」の既存ページに下記の独自ページを別冊で作成 ・地域郷土資料（心に響く授業が行えるふるさと読み物資料） ・ふるさとの子どもへのメッセージ（国内外で活躍する福井出身者等から） 等 ②「私の夢カルテ」の作成 ・自分の体験や考えたことをもとに「私の夢カルテ」として記録し、小学4年生から6年生まで、中学1年生から中学3年生までそれぞれ持ち上がり、夢の実現に向けて自分を振り返る学習を実施 ③保護者・地域参加型の道徳授業「親子で学ぶ道徳講座」の開催（市町補助）										
【予算額および指標の推移等】 (単位：千円)										
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		
当初予算額の推移			20,353	13,830	11,987	5,744	△ 32.5%	結果分類		
2月現計予算額の推移			18,186	8,698	4,289	5,744	△ 23.0%			
決算額の推移			12,085	7,783	4,141		△ 41.2%			
事業効果 の推移	活動 指標	福井県版「心のノート」配布部数	73,300	32,920	32,460	31,705	△ 19.6%	IV		
	成果 指標	親子で学ぶ道徳講座実施校数	9	9	10	12	10.4%	I		
	成果 指標	「将来の夢や目標を持っている」と答える児童生徒（小学校）	-	68.1%	74.7%	74.6%	4.8%	II		
	成果 指標	「将来の夢や目標を持っている」と答える児童生徒（中学校）	-	44.7%	47.1%	47.4%	3.0%	II		
計画の達成状況【目標名】 「将来の夢や目標を持っている」と答える児童生徒の割合（全国学調） 24 年度整備水準 [ 小68.1%、中44.7% ] / 整備目標 26 年度 [ 小75%、中50% ] = [ ]										
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況			特 記 事 項			
予 算 額 (単位：千円)		5,744		平成25年度より道徳教育実践研究事業を廃止			23年度は全国学力学習状況調査は休止			
財源内訳	国 庫		5,744							
	その他特定財源									
	一 般 財 源		0							
【事業の評価】										
所属の 方針	【活動指標、成果指標に対する評価】 事業を実施することで、道徳教育の質の向上と充実が図られた。			評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	【今後の事業展開に関する考え方、見直し内容】 今後は国が全国共通の「私たちの道徳」を配布するため、県としては、福井県に関する頁冊子を作成し、全校で活用するなど、道徳教育のより一層の充実を図る。				<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その他				
				見直し額	千 円					

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
				所 属 教育 庁 課 義務教育 課 授業力向上 G						
事業名	「古典学習の充実」推進事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他					
福井新々元氣宣言に おける位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]			<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H26年度 経過年数 1年					
事業終了 予定年度 - 年度				<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
[事業目的] 伝統的な言語文化の学習を充実させ、古典に触れる機会を増やす。										
[事業内容] ○小学校において、百人一首を100首、声に出してよむことを実施 ○中学校において、論語や漢詩を聞いたり読んだりすることを実施 ・学校図書館に「古典コーナー（百人一首・古典・漢詩・漢文）」を設置 ・県立図書館、若狭学習センターの「百人一首・古典・漢詩・漢文」関係の蔵書を教育情報フォーラムで紹介 ・県作成「百人一首かるた」「論語かるた」「故事成語かるた」活用の推進 ・教養を深めるために「和歌について」の研修会を実施 ・県作成の「百人一首・論語・漢詩に関する資料」等の内容を精査し、学校現場での活用法を考え、発信する。 ・いにしえ段位、百人一首検定の活用										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移						1,032				
2月現計予算額の推移						1,032				
決算額の推移										
事業効果 の推移	活動 指標	百人一首かるた等の活用学校数								
	成果 指標	伝統的な言語文化に関する授業実施数								
計画の達成状況 [目標名]						年度整備水準 [ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]		
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		1,032								
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源									
	一 般 財 源		1,032							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 事業を実施することで、児童・生徒が古典に触れる機会を増やすことができた。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し				
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 事業は廃止するが、今後は今年度作成した「百人一首カード」「論語カード」「故事成語カード」を活用した授業を全小中学校で実施し、県内7ブロックで優良授業を公開する。また、「百人一首」「故事成語」「ことわざ」「慣用語」等の指導事例集を作成し活用することにより、教員の授業力向上を図り、児童生徒の伝統的な言語文化の学習を充実していく。					<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了				
				<input type="checkbox"/> 整理統合 <input checked="" type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他						
				見直し額		△ 1,032 千 円				

平成26年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
				所 属 教育庁 義務教育課 授業力向上G						
事業名	元気ふくいっ子学力向上推進事業	含まれる事業数	2	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H21年度 経過年数 6年	事業終了予定年度 -年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言における位置付け <input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]										
【事業目的】 夢や希望をもって未来の社会にはばたく生き生きとした子どもを育てるため、「学力向上センター」の「小中学生学力向上委員会」において、独自テストや教員の指導力向上を実施することなどにより、全国トップレベルの学力を維持・向上させていく。										
【事業内容】 (1) 福井県学力調査の充実 福井県独自のPISA型テストを12月上旬に、小学5年生、中学2年を対象に実施 (2) コア・ティーチャー養成事業 研究校において、中核となる教員を中心に、指導方法を研究(年間28校、5年間で140校の研究校を指定) (3) 教員研修の実施 全国学力・学習状況調査の結果分析をもとに報告書を作成し、それをもとに全小中学校の代表者を集め報告会で授業改善策を提示 (4) 小学校教員理科指導力向上事業 ①観察実験の指導力向上研修会 ②全体研修会 ③小学校の理科授業の公開と授業研究会										
(単位：千円)										
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		
当初予算額の推移		20,627	20,849	26,563	6,821	7,594	△ 8.6%	結果分類		
2月現計予算額の推移		19,694	19,957	24,421	7,662	7,594	△ 11.5%			
決算額の推移		18,310	18,120	22,837	6,931		△ 14.9%			
事業効果 の推移	活動指標	コア・ティーチャー研究指定校数	28	28	28	28	0.0%	II		
	成果指標	全国学力・学習状況調査全国順位(小学校)	2	-	2	2	0.0%	国語、算数、理科の平均正答率の全国順位		
	成果指標	全国学力・学習状況調査全国順位(中学校)	1	-	2	2	16.7%	"		
計画の達成状況【目標名】 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]										
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況			特 記 事 項			
予 算 額 (単位：千円)		7,594		平成25年度の全国学力・学習状況調査は全数調査で実施 平成25年度より、コア・ティーチャー養成事業の授業実践事例集等の印刷について見直し			23年度は全国学力学習状況調査は休止			
財源内訳	国 庫		1,332							
	その他特定財源									
	一 般 財 源		6,262							
【事業の評価】										
所属の方針	【活動指標、成果指標に対する評価】 全国学力・学習状況調査において、本県児童・生徒はこれまで同様の成績を収めている。  【今後の事業展開に関する考え方、見直し内容】 コア・ティーチャー養成事業補助金は今年度で廃止するが、今後も本県独自のテストや教員の指導力向上の施策を実施することにより、全国トップレベルの学力を維持・向上させる。			評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見直し額	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	△ 4,517 千 円		

平成26年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )				
				所 属 教育 庁 義務教育 課 授業力向上 G				
事業名	「夏休み科学実験チャレンジ教室」事業	含まれる事業数	1	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H25年度	事業終了予定年度 -年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言に おける位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ 元気な社会 ] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [ 日本のモデル「福井の教育」 ]							
【事業目的】 理科好きの裾野を広げ、専門的な講義や実験を行うことにより科学的な思考力を高める「夏休み科学実験チャレンジ教室」を開催し、「ふくい理数グランプリ」への参加を促進し、「科学の甲子園ジュニア全国大会」での活躍を目指す。								
【事業内容】 (1) 日 程：夏季休業中 講義40分 実習90分 まとめ20分 (150分程度) (2) 対 象：理科好きな科学部員など中学生 300名 (3) 活動場所：(嶺南)美方高校 (嶺北)大野高校、羽水高校、鯖江高校、金津高校 (4) 内 容：最先端の科学実験 最近の犯罪捜査で使われるDNA鑑定とは、電気泳動法を元に行っている。このDNAの電気泳動を教材とする。中学校3年生において、イオンを学習する中で「電気泳動」を学習する。また高校生物では、DNAを学習する。この実験を、専門家の指導の下に、また高校の科学クラブの生徒の補助の下にすすめる。								
(単位：千円)								
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等
当初予算額の推移					1,182	1,620	37.1%	結果分類
2月現計予算額の推移					1,182	1,620	37.1%	
決算額の推移					1,182			
事業効果 の推移	活動 指標	参加人数			363	306	△ 15.7%	IV
	成果 指標	理科・数学の好きな生徒(中学校)			63.7%			
計画の達成状況 [目標名]				年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]				
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況			特 記 事 項	
予 算 額 (単位：千円)		1,620						
財源内訳	国 庫							
	その他特定財源							
	一 般 財 源		1,620					
【事業の評価】								
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 定員を大きく上回る参加希望があり、生徒の科学への関心は高まっている。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 事業は廃止するが、今後は「ふくい理数グランプリ」の充実・発展のため、最先端の科学技術に触れるような問題を工夫したり里地里海研究所や企業などと連携して問題を開発するなどしていきたい。					<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了		
				<input type="checkbox"/> 整理統合 <input checked="" type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他				
				見直し額		△ 1,620 千 円		



平成26年度事務事業カルテ

				所 属		教育 庁		義務教育 課		授業力向上 G		
事業名				算数Webシステム活用事業		含まれる事業数		1		会計区分		
事業内容				<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		H24年度 経過年数 3年		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )		
福井新々元気宣言における位置付け <input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ 元気な社会 ] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [ 日本のモデル「福井の教育」 ]				事業区分		事業開始年度		事業終了予定年度		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
【事業目的】 サイエンス教育の基礎である算数科において、単元評価Webシステムを活用することにより、県と自学級の学習状況の比較・分析を行い、個別指導や補充事業に役立てる。												
【事業内容】 (1) 算数Webシステムの運用・保守 ・単元評価問題・ポイントアドバイスの更新や集計分析システムの運用・保守に関する委託 (小学校1年～小学校6年までの各単元評価問題を作成 計109単元) (2) システムの活用による学力の向上 ・学級担任による単元評価問題の実施・採点・入力 ・学級担任によるダウンロードした結果から県と自学級の学習状況を比較・分析												
【予算額および指標の推移等】 (単位：千円)												
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移				3,207	202	208	△ 45.4%					
2月現計予算額の推移				2,561	202	208	△ 44.6%					
決算額の推移				2,561	202	208	△ 92.1%					
事業効果 の推移	活動 指標	実施学校数		200	200	200	0.0%					II
	成果 指標	実施利用率		100.0%	100.0%	100.0%	0.0%					II
計画の達成状況 [目標名]						年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]						
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		208										
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一 般 財 源		208									
【事業の評価】												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県内全小学校において、単元評価問題を実施しており、各小学校で児童の課題を把握し、その課題克服に向けて、個別指導や補充学習等を行っている。						評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 課題改善の状況を把握するために、また、学力の定着を図るために、年度毎に単元評価問題を部分的に更新する。							<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
						見直し額	千 円					

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )							
				所 属		教育 庁		義務教育 課		授業力向上 G			
事業名		芸術教育推進事業		含まれる事業数		1		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他			
福井新々元氣宣言に おける位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン〔元気な社会〕 <input type="checkbox"/> 無 政 策〔日本のモデル「福井の教育」〕		事業区分		H25年度 経過年数 2年		事業終了 予定年度 - 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
【事業目的】 学校教育を通じて、学力や体力だけではなく、音楽や美術など芸術面においても、何か一つでも自信を持ってできるものを育てるため、音楽分野では、経験の少ない弦楽器を小学生から体験させ、美術分野では、日本画やその素材となる越前和紙や自然顔料等を活かし、小・中・高校での形や色彩などによる表現の技能を育成する。併せて、童謡・唱歌を活用し、日本語の美しさや、四季の情景などに対する感性と、言葉の抑揚や心情の変化を生かした旋律の美しさに対する感性を育てる。													
【事業内容】 (1) 弦楽器活動の育成 推進校に弦楽器を貸与し、県内外で活躍する弦楽器奏者等を派遣し、年間を通して指導を行う。また、合同練習、合同発表の機会を設けることで、小学校、中学校、高校の活動を継続させ、技術・表現力の向上を図る。併せて、弦楽クラブ指導教員の育成を図る。 (2) 小学校での童謡・唱歌の活用 (3) 新日本画を活用した美術教育の推進 小中高の発達段階に応じて、日本画の制作を経験する学習や菱田春草「落葉」を鑑賞する機会を提供する。また美術教員の日本画等の研修を充実する。													
【予算額および指標の推移等】 (単位：千円)													
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移					5,296	8,770	65.6%						
2月現計予算額の推移					5,296	8,762	65.4%						
決算額の推移					4,623								
事業効果 の推移	活動 指標	講師派遣回数			256								
	成果 指標	発表会の回数			48								
計画の達成状況〔目標名〕						年度整備水準〔 〕／整備目標 年度〔 〕 = 〔 〕							
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		8,762											
財源内訳	国 庫												
	その他特定財源		2,078										
	一 般 財 源		6,684										
【事業の評価】													
所属の 方針		〔活動指標、成果指標に対する評価〕 推進校において、講師を派遣し、基礎的な演奏技術の習得・向上を図っている。また、各校において、校外での発表や合同演奏の機会を積極的に設けている。  〔今後の事業展開に関する考え方、見直し内容〕 推進地域における弦楽クラブの活動が小学校から中学校につながるように新規校を設定するとともに、教員対象の指導者研修の機会を設ける。また、美術分野において、日本画やその素材となる越前和紙や自然顔料等を活かし、小・中・高校での形や色彩などによる表現の技能を育成する。				評価に基 づく今後 の対応		<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見直し額		<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止		<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円	

平成26年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )													
				<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他													
				<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他													
				事業年度 H24年度 経過年数 3年													
				事業終了 予定年度 - 年度													
				授業力向上 G <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務													
事業名		学校生活ボランティア推進事業		含まれる事業数		1											
福井新々元氣宣言に おける位置付け		<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]		事業区分													
【事業目的】 小学校の体験活動や学校生活を支援するため、地域ボランティアを全学年対象に導入することにより、地域の力を生かした教育体制の一層の充実を図り、子どもたちが地域へでて活動するきっかけづくりにする。																	
【事業内容】 小学校の学級にボランティアを導入する経費に対する助成（学校内での活動を対象） (1) 補助対象経費 ボランティア保険 (2) 活動内容 <table style="width:100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">①授業での児童への対応、安全指導</td> <td style="width: 50%;">⑥清掃時における児童への支援</td> </tr> <tr> <td>②体験活動時の支援</td> <td>⑦読み聞かせ等</td> </tr> <tr> <td>③学校行事での支援</td> <td>⑧あいさつ運動等</td> </tr> <tr> <td>④給食時の配膳、後かたづけの補助</td> <td>⑨教育環境の整備</td> </tr> <tr> <td>⑤休み時間の安全指導</td> <td>⑩外国語活動での児童への対応</td> </tr> </table>								①授業での児童への対応、安全指導	⑥清掃時における児童への支援	②体験活動時の支援	⑦読み聞かせ等	③学校行事での支援	⑧あいさつ運動等	④給食時の配膳、後かたづけの補助	⑨教育環境の整備	⑤休み時間の安全指導	⑩外国語活動での児童への対応
①授業での児童への対応、安全指導	⑥清掃時における児童への支援																
②体験活動時の支援	⑦読み聞かせ等																
③学校行事での支援	⑧あいさつ運動等																
④給食時の配膳、後かたづけの補助	⑨教育環境の整備																
⑤休み時間の安全指導	⑩外国語活動での児童への対応																
【予算額および指標の推移等】 (単位：千円)																	
区分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率										
当初予算額の推移				1,500	1,540	1,200	△ 9.7%										
2月現計予算額の推移				1,500	1,540	1,200	△ 9.7%										
決算額の推移				990	1,086		9.7%										
事業効果 の推移	活動 指標	活動人数(回数)		3,534	3,620		2.4%										
	成果 指標	※目標数値を決定することが困難なため、特記事項に記載															
計画の達成状況【目標名】				年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]													
区分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況		特記事項											
予算額 (単位：千円)		1,200				この事業の目的は、児童へのきめ細やかな指導の充実を図ることにあり、定量的に測定することは困難である。											
財源内訳	国庫																
	その他特定財源																
		一般財源		1,200													
【事業の評価】																	
所属の 方針	【活動指標、成果指標に対する評価】 多くのボランティアに活動していただき、児童の学校生活の支援が充実している。			評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円										
	【今後の事業展開に関する考え方、見直し内容】 今後も事業を継続し、地域の力を生かした教育体制の一層の充実を図る。																

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
				所 属 教育 庁 課 義務教育 課 授業力向上 G						
事業名	小学生による嶺南・嶺北交流事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他					
	<input type="checkbox"/> 有→ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]				<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
				事業開始年度	H24年度					
				経過年数	3年					
				事業終了予定年度	27年度					
				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
【事業目的】 舞鶴若狭自動車道の開通を機に、小学生が嶺南あるいは嶺北を訪問して広域的に学ぶ機会を増やすため、校外学習のモデルプランを提示することにより、その地域特有の自然環境、伝統や文化、人々の生活などについて自分の住む地域と比較しながら学ぶ場を設定し、福井県全体の特色をより深く理解する学習を推進する。										
【事業内容】 (1) 嶺南あるいは嶺北への校外学習や遠足の機会を設け、交通費を援助。 小学校4年生の社会科で「わたしたちの県」について学習するため、4年生あるいは5年生がその学習内容を体験の場で生かし、本県についての理解を深める機会とする。										
【予算額および指標の推移等】 (単位：千円)										
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移				1,302	1,165	2,114	35.5%			
2月現計予算額の推移				1,302	1,165	2,114	35.5%			
決算額の推移				1,051	808		△ 23.1%			
事業効果 の推移	活動 指標	モデルコース実施校数		6	4	16	133.3%		I	
	成果 指標	嶺南・嶺北への遠足訪問、体験活動を実施した学校数		111	112		0.9%		II	
計画の達成状況【目標名】						年度整備水準 [ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]		
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		2,114								
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源									
	一 般 財 源		2,114							
【事業の評価】										
所属の 方針	【活動指標、成果指標に対する評価】 地域特有の自然環境、伝統や文化、人々の生活などについて自分の住む地域と比較しながら学ぶ場を設定し、児童が福井県全体の特色をより深く理解する学習をすることができる。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	【今後の事業展開に関する考え方、見直し内容】 今後も事業を継続し、舞鶴若狭自動車道を活用した小学生の嶺南・嶺北間の相互訪問をさらに拡大する。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その他				
				見直し額	千 円					

平成26年度事務事業カルテ

				所 属		教育 庁		義務教育 課		授業力向上 G				
				事 業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事 業 開 始 年 度	H26 年度 経過年数 1年	事 業 終 了 予 定 年 度	- 年度	事 務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
事業名 土曜日の教育活動推進事業 含まれる事業数 1					<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]									
事業目的 質の高い土曜授業を推進するため、外部人材、特別非常勤講師を活用した土曜授業を支援する。														
事業内容 (1) 本事業における土曜授業とは、児童生徒の代休日を設けずに土曜日・日曜日を活用して教育課程内の学校教育活動を行うものとする。 (2) 県内1つの地域を「土曜授業推進地域」に指定し、該当地域の1つの中学校と、その校区内の小学校を研究推進校に指定する。 (3) 月1回程度、土曜ならではの特性を生かし、質の高い土曜授業を実施するため、カリキュラム開発や特別非常勤講師の報酬、外部人材の謝金・旅費、民間事業者の活用等を支援する。 (4) 推進校は、学校の実態に応じて、具体的な取組内容を教育活動に位置付け、家庭や地域、関係機関と連携して実践研究を行う。 (5) 市町教育委員会は指定校に対して本事業の効果的な実施に必要な指導助言等の支援を行う。 ○土曜授業の例（総合的な学習の時間、英語教育、道徳、特別活動、科学実験教室、補充学習・発展的学習）														
(単位：千円)														
[予算額および指標の推移等]														
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等						結果分類
当初予算額の推移						2,291								
2月現計予算額の推移						2,291								
決算額の推移														
事業効果 の推移	活動 指標	土曜授業実施校					6							
	成果 指標	土曜授業実施回数												
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]														
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項						
予算額 (単位：千円)		2,291												
財源内訳	国 庫		2,291											
	その他特定財源													
	一 般 財 源		0											
[事業の評価]														
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 土曜ならではの特性を生かし、普通の授業では伝えられない内容について、外部指導者から専門的な経験や知識を学ぶことができる。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も新たな推進地域において月1回程度、「ふるさと教育」、「キャリア教育」、「学力・体力の向上」をテーマに土曜授業を実施する。						評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了		<input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他		
見直し額		千 円												

平成26年度事務事業カルテ

										<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )		
				所 属		教育 庁		義務教育 課		幼児教育支援 G		
事業名	幼児教育支援事業	含まれる事業数	11	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業始年度	H23年度	事業終了予定年度	-年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン〔元気な社会〕 <input type="checkbox"/> 無 政 策〔日本のモデル「福井の教育」〕						経過年数	4年			
【事業目的】 保育所・幼稚園等の幼児教育現場や幼児の家庭における幼児教育力の一層の向上を図るため、幼児教育支援プログラムに掲げる施策を推進する。												
【事業内容】 (1) 幼児教育支援センター等運営費 (2) 幼稚園新規採用教員研修事業 (3) 幼児教育キャリアアップシステム(仮称)の創設 (4) 先生による研究グループの設置 (5) 幼児教育講座の開催 (6) 保育所・幼稚園への巡回訪問 (7) スタート・アプローチカリキュラムに基づく教育の推進(国委託) (8) 親力アドバンスコース事業 (9) 家庭教育の質を高めるアドバイザーの配置 (10) 童謡や唱歌を通じた家族のふれあい促進 (11) 知育玩具(グッド・トイ)の普及												
【予算額および指標の推移等】 (単位:千円)												
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移			3,496	13,731	21,769	26,515	124.4%					
2月現計予算額の推移			4,246	12,973	19,790	22,803	91.1%					
決算額の推移			3,020	8,905	15,556		134.8%					
事業効果 の推移	活動 指標	幼稚園・保育園教員合同研修実施回数	44	23	38		8.7%				I	
	成果 指標	親力アドバンス向上事業参加者数	288	1,613	1,410		223.7%				I	
計画の達成状況〔目標名〕						年度整備水準〔 〕/整備目標		年度〔 〕		=〔 〕		
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位:千円)		22,803										
財源内訳	国 庫		557									
	その他特定財源		1,282									
	一 般 財 源		20,964									
【事業の評価】												
所属の 方針	〔活動指標、成果指標に対する評価〕 幼児教育支援センターを中心とした、小学校の教育内容等を学ぶ研修会の開催等と併せて、保・幼・小の円滑な接続のための福井県保幼小接続カリキュラムを策定し、理解推進に向けた研修会や実践公開保育・授業等を実施した。また、家庭教育力を高めるため、子育てやしつけ等を気軽に学べるワークシートを活用した出前家庭教育講座を開催した。 〔今後の事業展開に関する考え方、見直し内容〕 今後も「幼児教育支援センター」が中心となり、保護者や祖父母を対象とした家庭教育に関する出前講座を開催する。保・幼・小の円滑な接続のための保幼小接続カリキュラムについては経費は見直すが、今後はカリキュラムの実践を全小学校区で実施する。また、グッド・トイ普及についても経費は見直すが、今年度育成した人材を活用しながら、普及を図っていく。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了									
	<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他									
	見直し額		△ 6,385 千 円									

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )					
				所 属 教育 庁 課 義務教育 課 生徒指導・学校同和教育 G					
すくすく保育支援事業 含まれる事業数 1		事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H26年度 経過年数 1年					
福井新々元氣宣言における位置付け <input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業終了予定年度 - 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
【事業目的】 就学前から継続して小中学校までの保育・教育の無償化を図り、子育て家庭への経済的負担を軽減することにより、就労と育児の両立支援を図る。									
【事業内容】 公立幼稚園に入所させている保護者の費用負担の軽減策として、第3子以降の保育料について無料化する市町に対し補助する。 実施主体：市町 補助率：1/2									
【予算額および指標の推移等】 (単位：千円)									
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移									
2月現計予算額の推移						10,730			
決算額の推移									
事業効果 の推移	活動 指標	補助対象人数							
	成果 指標								
計画の達成状況 [目標名]						年度整備水準 [ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]	
区 分		平成26年度予算額	事業開始後の見直し状況			特 記 事 項			
予 算 額 (単位：千円)		10,730				この事業の目的は、子育て家庭（多子世帯）の経済的負担を軽減することにより、定量的に測定することは困難である。			
財源内訳	国 庫	7,833							
	その他特定財源								
	一 般 財 源	2,897							
【事業の評価】									
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 本事業により、子育て家庭（多子世帯）の経済的負担の軽減を図る。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見直し額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続き実施することにより、子育て家庭（多子世帯）の経済的負担の軽減を図っていく。								

平成26年度事務事業カルテ

				<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )							
				所 属	教育 庁	義務教育 課	生徒指導・学校同和教育 G				
事業名	不登校対策推進事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	H15年度 経過年数 12年	事業終了 予定年度 - 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
事業目的 学校における不登校児童・生徒へのきめ細かな対応や社会全体・県民挙げての支援策を講じることで、不登校の増加を抑止するとともに、全ての児童・生徒が楽しく生き生きと活動できるような学校生活の充実に資する。											
事業内容 (1) 心のパートナー派遣事業（心に悩みを持つ小・中学生の話し相手として大学生を派遣） (2) メディアを活用した児童・生徒の心の理解についての啓発 (3) カウンセリング研修会による地域の教育力の向上 (4) 不登校の理解と対応についての講演会（実践家）の実施 (5) 社会規範意識の向上に関する講演会（法教育）の実施 (6) 県民と不登校児童・生徒等との交流活動による不登校児童・生徒等への支援											
(単位：千円)											
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			
当初予算額の推移		6,932	5,442	4,527	4,278	3,561	△ 15.1%	結果分類			
2月現計予算額の推移		6,655	5,105	4,396	4,278	3,561	△ 14.2%				
決算額の推移		5,577	4,307	3,695	3,277		△ 16.1%				
事業効果 の推移	活動 指標	心のパートナー派遣回数	1,755	1,435	1,281	1,181	△ 12.3%	IV I II II			
	成果 指標	研修会等参加人数	726	1,169	2,047	1,267	32.7%			カウンセリング研修会、講演会の参加人数 不登校児童・生徒数/在籍児童・生徒数×100 不登校児童・生徒数/在籍児童・生徒数×100	
	成果 指標	不登校出現率（小学校）	0.28%	0.27%	0.23%	0.26%	△ 1.8%				
	成果 指標	不登校出現率（中学校）	2.42%	2.08%	2.09%	2.10%	△ 4.4%				
計画の達成状況 [目標名] 不登校児童生徒数（公立） 23年度整備水準 [小120人、中560人] / 整備目標 26年度 [小110人、中550人] = [ ]											
区 分		平成26年度予算額				事業開始後の見直し状況		特 記 事 項			
予 算 額 (単位：千円)		3,561									
財源内訳	国 庫		1,098								
	その他特定財源										
	一 般 財 源		2,463								
[事業の評価]											
所属の 方針	〔活動指標、成果指標に対する評価〕 心のパートナーの派遣は、小・中学校や適応指導教室からの要請も多く、児童・生徒の悩み解消に役立っている。また研修会も多く参加者がいることから地域の教育力の向上や不登校への県民の理解に役立っている。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	〔今後の事業展開に関する考え方、見直し内容〕 家庭・地域・学校および関係機関が連携し、一体的に取り組むことで不登校の未然防止を図っていく。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
						見直し額		千 円			



平成26年度事務事業カルテ

				<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
				所 属 教育庁 義務教育課 生徒指導・学校同和教育 G						
事業名	いじめ電話相談事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他					
福井新々元気宣言における位置付け <input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]				<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業始年度 H18年度 経過年数 9年					
				事業終了予定年度	- 年度					
				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
【事業目的】 いじめ問題に悩む子どもや保護者等が、いつでも相談できる体制を整備し、いじめの早期発見、早期対応を図る。										
【事業内容】 (1) 教育研究所における教育相談に加え、夜間・休日を含めた24時間電話相談体制の整備 ①実施時間 平日 … 17:15～ 8:30 休日 … 8:30～17:15、17:15～ 8:30 ②対応者 教員OB、相談経験者、スクールカウンセラー等 1名体制(数名でローテーション) (2) 「相談窓口照会カード」の作成、配付 小・中・盲・ろう・養護学校の全児童・生徒に対し、関係機関の相談窓口を周知										
(単位：千円)										
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		5,395	5,242	5,229	5,188	5,197	△ 0.9%			
2月現計予算額の推移		5,395	5,242	5,229	5,188	5,197	△ 0.9%			
決算額の推移		5,112	5,053	5,027	4,993		△ 0.8%			
事業効果 の推移	活動 指標	相談受付件数	256	191	206	138	△ 16.8%		IV	
	成果 指標	いじめの認知件数	591	437	1,005	698	24.5%		I	
計画の達成状況 [目標名]						年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]				
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		5,197								
財源内訳	国 庫		1,732							
	その他特定財源									
	一 般 財 源		3,465							
【事業の評価】										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 年間を通じ一定の相談件数があり、いじめ問題等への早期対応ができる。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] いじめ問題に悩む子どもにとって夜間や休日に相談できることは重要であり、また、早期解決を図る上でも相談体制を維持していく。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見直し額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円		

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )							
				所 属 教育 庁 課 義務教育 課 生徒指導・学校同和教育 G							
事業名	みんなが元気ふくいっ子事業	含まれる事業数	2	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他						
福井新々元気宣言に おける位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]			<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H22年度 経過年数 5年						
事業終了予定年度 - 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務											
【事業目的】 不登校の未然防止を重点とした対策方針を策定するとともに、子どもたちの登校渋りや遅れがちな学習をサポートする登校支援員を配置するなどして、不登校の発生未然防止と不登校児童生徒の早期に学校に復帰できるシステムを確立する。											
【事業内容】 (1) 不登校の発生未然防止と不登校児童生徒の早期学校復帰システムづくり 県不登校対策指針を策定し、各校で指針に基づく対策を実施 ※国の研究事業を活用し、成果を検証 (2) 不登校生徒を出さないための教員の資質・能力向上研修会の実施											
【予算額および指標の推移等】 (単位：千円)											
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当初予算額の推移		1,450	1,483	1,178	1,178	1,425	0.7%				
2月現計予算額の推移		1,450	952	927	1,178	162	△ 24.0%				
決算額の推移		1,315	735	813	810		△ 11.3%				
事業効果 の推移	活動 指標	研修会の開催数	2	2	2	2	0.0%			II	
	成果 指標	不登校出現率 (小学校)	0.28%	0.27%	0.23%	0.26%		△ 1.8%	不登校児童・生徒数 / 在籍児童・生徒数 × 100	II	
		" (中学校)	2.42%	2.08%	2.09%	2.10%		△ 4.4%	不登校児童・生徒数 / 在籍児童・生徒数 × 100	II	
計画の達成状況 [目標名] 不登校児童生徒数 (公立) 23年度整備水準 [小120人、中560人] / 整備目標 26年度 [小110人、中550人] = [ ]											
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況			特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		162									
財源内訳	国 庫		162								
	その他特定財源										
	一 般 財 源										
【事業の評価】											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 登校支援員の活動により登校が増えている不登校の児童・生徒が増加している。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し					
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 国の研究事業を活用した不登校の「未然防止」「初期対応」「自立支援」のシステムづくりに関する調査研究は今年度で事業を見直すが、今後は教員の資質能力の向上やスクールカウンセラー等の外部人材の効果的な活用を通して、不登校の未然防止と不登校児童生徒の早期学校復帰を支援する。					<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了					
				<input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他							
				見直し額	△ 1,263 千 円						

平成26年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
事業名		スクールソーシャルワーカー配置事業	含まれる事業数	1	所 属 教育 庁 義務教育 課 生徒指導・学校同和教育 G					
福井新々元氣宣言に おける位置付け		<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]		事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H20 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的] 社会福祉等の専門的な知識を持つ人材を配置し、家庭、友人関係等、児童・生徒を取り巻く環境の問題を解決する。										
[事業内容] 「スクールソーシャルワーカー」の配置 ア 配置箇所 17市町：9市（各教育委員会1名（福井市は2名））および教育研究所（1名）、嶺南教育事務所（1名） イ 資格要件 社会福祉士、精神保健福祉士、元教員等、福祉や教育についての経験を有する者 ウ 業務内容 問題を抱える児童・生徒の家庭等への働きかけ、福祉関係機関等とのネットワークの構築、連携・調整、学校内における問題解決のための体制構築、支援 等										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		8,602	12,938	12,938	13,418	13,418	13.5%			
2月現計予算額の推移		8,349	12,938	12,938	13,418	13,418	14.7%			
決算額の推移		7,896	11,466	10,257	11,622		16.0%			
事業効果 の推移	活動 指標	配置市町数	9	17	17	17	22.2%		I	
	指標	対応事案数	286	269	349	366	9.6%		I	
	成果 指標	不登校出現率（小学校）	0.28%	0.27%	0.23%	0.26%	△ 1.8%	不登校児童・生徒数／在籍児童・生徒数×100	II	
	指標	“（中学校）	2.42%	2.08%	2.09%	2.10%	△ 4.4%	不登校児童・生徒数／在籍児童・生徒数×100	II	
計画の達成状況		[目標名] 不登校児童生徒数（公立）		23 年度整備水準 [ 小120人、中560人 ] / 整備目標		26 年度 [ 小110人、中550人 ] = [ ]				
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況			特 記 事 項			
予 算 額 (単位：千円)		13,418		平成20年度 調査研究委託事業（国10/10） 平成21年度～ 国庫補助事業（国1/3）						
財源内訳	国 庫		4,472							
	その他特定財源									
	一 般 財 源		8,946							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 児童相談所や警察等と連携し、児童・生徒を取り巻く環境の問題解決を図ることができた。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 研修会費用については見直しを図るが、今後も有資格者の人数増や研修会の充実により資質向上を図っていく。					<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
						見直し額	△ 27 千 円			

平成26年度事務事業カルテ

				<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
所 属		教育 庁		義務教育 課		生活指導・学校同和教育 G				
事業名	スクールカウンセラー配置事業	含まれる事業数	2	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	H13年度 経過年数 14年	事業終了 予定年度 - 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元氣宣言に おける位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]									
【事業目的】 いじめ、不登校、暴力行為等の問題行動に対応するほか、児童・生徒の心のケアを行うための専門家を配置し、こうした問題行動等の未然防止や早期発見、早期解決を図る。										
【事業内容】 ○スクールカウンセラーを小・中学校に配置し、児童・生徒へのカウンセリング、教職員および保護者への助言・援助を行う。 (1) 配置校 中学校 74校(全公立中学校)、小学校 45校(公立小学校) (2) 勤務形態 年18、35週、週当たり3～8時間 (3) 資格要件 臨床心理士、精神科医、大学教官(心理学専攻) ※準ずる者として、大学卒で5年以上の相談経験、大学院修了または医師で1年以上の相談経験でも可 (4) 業務内容 児童・生徒へのカウンセリング、教職員の児童・生徒への接し方についての助言・援助、保護者の子どもへの接し方についての助言・援助、教職員へのカウンセリング 等 ○緊急スクールカウンセラー派遣事業 (1) 勤務形態 児童生徒一人当たり 1時間、月2回 (2) 派遣件数 4件/月(10校×2件×2回) (3) 業務内容 ・被災児童・生徒へのカウンセリング ・被災児童生徒の保護者および教職員への助言・援助										
(単位：千円)										
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		
当初予算額の推移		85,743	101,048	96,946	93,848	93,814	2.6%	結果分類		
2月現計予算額の推移		81,582	93,064	84,655	93,848	93,814	4.0%			
決算額の推移		80,837	90,397	82,797	89,554	119	3.9%			
事業効果 の推移	活動 指標	配置学校数	95	119	119	119	6.3%	I		
	成果 指標	相談延べ件数	20,222	22,728	22,041	22,820	4.3%	II		
	成果 指標	不登校出現率(中学校)	2.42%	2.08%	2.09%	2.10%	△4.4%	不登校児童・生徒数/在籍児童・生徒数×100 II		
計画の達成状況 [目標名] 不登校児童生徒数(公立) 23年度整備水準 [小120人、中560人] / 整備目標 26年度 [小110人、中550人] = [ ]										
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況			特 記 事 項			
予算額 (単位：千円)		93,814		平成20年度～ 小学校にも配置 (20年度：11校、21年度～21校、23年度～45校)						
財源内訳	国 庫		31,562							
	その他特定財源									
	一 般 財 源		62,252							
【事業の評価】										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 全公立中学校に加え、小学校45校に配置し、児童・生徒や保護者等からの相談に応じることができた。			評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 研修会を充実するなど、スクールカウンセラーの資質向上を図っていく。				<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> その他					
			見直し額	千 円						

平成26年度事務事業カルテ

										会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )			
				所 属		教育 庁		義務教育 課		授業力向上 G			
事業名	団体への助成	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年	S35年度 経過年数	事業終了 予定年度	- 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	
福井新々元氣宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金						<input type="checkbox"/> その他	55年
[事業目的] 教育活動の充実向上に要する経費													
[事業内容] 教育研究団体等への補助 ・へき地複式教育振興会													
[予算額および指標の推移等]												(単位：千円)	
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移		262	336	236	212	162	△ 8.8%						
2月現計予算額の推移		262	336	236	212	162	△ 8.8%						
決算額の推移		262	336	236	212	162	△ 3.9%						
事業効果 の推移	活動 指標	補助教育団体数	2	3	2	2	1	5.6%					I
	成果 指標								※目標数値を決定することが困難なため、特記事項に記載				
計画の達成状況 [目標名]												年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]	
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		162		22年度より県小学校教育研究会、県中学校教育研究会への補助金を廃止 23年度のみ東海・北陸地区小学校長会教育研究福井大会補助金を交付 26年度より県幼稚園教育研究会への補助金を廃止				補助団体が行う事業の目的は教員としての資質の向上を図ることにあり、成果指標を定量的に測定することは困難である。					
財源内訳	国 庫												
	その他特定財源												
一 般 財 源		162											
[事業の評価]													
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 教育研究団体等へ継続的に補助することで、幼稚園および学校教育の充実・発展に役立っている。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し				
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 教員自身の資質向上努力が必要であり、研究団体活動の重要性が増大しており、研究を継続するためには県からの助成が必要であるため、今後も支援していく。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
							見直し額	千 円					

平成26年度事務事業カルテ

										会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )		
				所 属		教育 庁		義務教育 課		授業力向上 G		
事業名		放課後子どもクラブ応援事業		含まれる事業数		1		<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		
福井新々元気宣言に おける位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ 元気な社会 ] <input type="checkbox"/> 無 政策 [ 若者のチャレンジと女性の活躍を応援 ]		事業区分		事業始年度 H19年度 経過年数 8年		事業終了 予定年度 - 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的] 放課後子ども教室と放課後児童クラブを一体的に企画運営し、子どもの放課後の安全・安心な居場所の確保を図る。												
[事業内容] (1) 放課後子ども教室の設置・運営 放課後対策を検討する市町の運営委員会の設置や放課後子ども教室の運営や備品整備に対する助成 (2) 放課後児童クラブの設置・運営 放課後児童クラブの運営や改修・備品整備に対する助成 (3) 放課後子どもクラブの推進体制の整備 放課後の総合的なあり方等を検討する推進委員会の開催や指導者に対する研修会の開催												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移		396,229	452,455	490,971	512,949	539,110	8.1%					
2月現計予算額の推移		411,300	440,666	459,980	500,597	539,110	7.0%					
決算額の推移		384,567	413,558	440,395	455,901		5.8%					
事業効果 の推移	活動 指標	実施市町数	17	17	17	17	0.0%				II	
	成果 指標	放課後子どもクラブ6年生までの受入率	90.1%	93.1%	96.0%	96.5%	1.7%				II	
計画の達成状況 [目標名]						年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]						
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		539,110		平成24年度 小学校6年生まで受け入れる児童クラブを新設した場合に市町負担分1/3を1/6にする。								
財源内訳	国 庫		263,552									
	その他特定財源											
	一 般 財 源		275,558									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県内全ての小学校区で実施されており、本事業に対する保護者のニーズも高い。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 6年生までの児童や留守家庭以外の児童の受入れを拡大し、全ての子どもが安心して放課後を過ごすことのできる環境をより一層充実していく。 また、指導者に対する安全管理、遊び指導等の研修会を実施し、放課後子どもクラブの質の向上を図る。					評価に基 づく今後 の対応	<input checked="" type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し	<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了	<input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額	千 円	

平成26年度事務事業カルテ

				<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )														
事業名		サイエンス博士派遣事業		含まれる事業数		1		所 属		教育 庁		義務教育 課		授業力向上 G				
事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H23年度 経過年数 4年		事業終了予定年度 -年度		事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務								
事業内容		<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ 元気な社会 ] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [ 日本のモデル「福井の教育」 ]																
<p>【事業目的】</p> <p>理科や数学に関する専門的な知識をもった「サイエンス博士」を学校や放課後等の活動の場に派遣し、科学実験等を実施することで、理科や算数・数学に対する興味・関心を高める。</p>																		
<p>【事業内容】</p> <p>①小・中学生を対象に「サイエンス博士」（大学教官、県や企業の研究者、教員OBなど）を派遣          ア 地域で子どもが集まる場所（公民館・児童館等）へ派遣 90か所          実施内容（例）：「科学不思議実験」、「自然不思議体験」、「算数おもしろ体験」等          イ 小・中学校へ派遣 15か所          実施内容：理科や算数・数学の学習内容に関連した専門的な授業（クラブ活動等含む）を実施          ②NPO法人、企業などが自ら企画し、放課後等に実施する経費に対し補助（補助率1/2） 3か所          ○実施箇所数 128か所（うち20か所分は（財）福井原子力センターの「原子力講座・科学実験教室」（原子力安全対策課で計上））</p>																		
（単位：千円）																		
区 分		22年度		23年度		24年度		25年度		26年度		平均伸び率		目標値、指標の積算根拠等		結果分類		
当初予算額の推移				3,341		3,341		3,300		3,304		△ 0.4%						
2月現計予算額の推移				3,341		3,341		3,300		3,304		△ 0.4%						
決算額の推移				1,218		2,941		2,977		/		71.3%						
事業効果 の推移	活動 指標	実施箇所数		51		134		139		/		83.2%				I		
	成果 指標	理科・算数の好きな生徒（小学校）		75.5%		86.2%		78.0%		/		2.3%				II		
	理科・数学の好きな生徒（中学校）		62.5%		73.4%		63.7%		/		2.1%				II			
計画の達成状況 [ 目標名 ]										年度整備水準 [		] / 整備目標		年度 [		] = [		
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項												
予 算 額 (単位:千円)		3,304																
財源内訳	国 庫																	
	その他特定財源																	
	一 般 財 源		3,304															
<p>【事業の評価】</p>																		
所属の 方針		<p>〔活動指標、成果指標に対する評価〕          多くの実施希望があり、子どもたちが理科や算数・数学に対する興味・関心を高める機会となった。</p> <p>〔今後の事業展開に関する考え方、見直し内容〕          子どもたちが地域で楽しく科学実験等を体験することは有効であり、今後も県下一円で実施していく。</p>				評価に基 づく今後 の対応		<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見直し額		<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止		<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円						

平成26年度事務事業カルテ

事業名		社会教育指導管理費	含まれる事業数	1	所 属		教育 庁		義務教育 課		生徒指導・学校同和教育 G		会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )	
事業内容		<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S62 年度 経過年数 28 年	事業終了 予定年度	- 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的] 社会教育団体等の活動を支援し、社会教育の振興を図る。															
[事業内容] 社会教育団体（県PTA）活動への補助															
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)															
区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等					結果分類		
当初予算額の推移		576	576	510	510	510	△ 2.9%								
2月現計予算額の推移		576	576	510	510	510	△ 2.9%								
決算額の推移		576	576	510	510	510	△ 3.8%								
事業効果 の推移	活動 指標	補助教育団体数	1	1	1	1	0.0%						II		
	成果 指標							※目標数値を決定することが困難なため、特記事項に記載							
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]															
区 分		平成26年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項							
予 算 額 (単位：千円)		510						補助団体が行う事業の目的は教員や保護者に対する研修会を実施することであり、成果指標を定量的に測定することは困難である。							
財源内訳	国 庫														
	その他特定財源														
	一 般 財 源		510												
[事業の評価]															
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 地域づくり、人づくりに積極的な活動を行う団体を支援することで、地域の活性化につながっている。  [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 社会教育団体への補助について、事業活動の確認などを通して適正な補助を行う。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見直し額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円						